

資料1-1 第1回協議会の意見(概要)

8月9日の第1回協議会における委員の意見の概要です。

内容構成

- 1 地域の魅力についてのご意見
- 2 地域の問題点についてのご意見
- 3 まちに欲しい施設、機能についてのご意見
- 4 今後のまちづくりについてのご意見についてのご意見

1 地域の魅力についてのご意見

伝統芸能と交流

- ・ **伝統芸能（横中馬獅子舞）**の発祥の地があり、伝統芸能を復活させようという取組がある。例えば、不登校の子供達に魅力を伝えることで原動力になり、助けにもなるのではないかな。
- ・ 自分の地元にはこういった取り組みはなかった。武蔵村山では**多世代交流施設**などで**伝統を継承**してほしい。
- ・ **子育て環境**にはとても良く、祭り、獅子舞などもあって**多世代交流**がある。一度経験した人はその良さがわかるが、経験していない人には良さがわからないと思う。

桜並木

- ・ **桜や緑を大事**にしていく視点を持つ必要がある。
- ・ 桜並木は樹齢が50年を超えているものも多い。今後伐採することになるが、**どういったものを植樹していくか**といったことも考えていく必要がある。
- ・ 方針で「桜の街」と言われているのでこれを活用していく必要があるが、そこへ向けて、**伐採だけでなく段階的な植え替え**が必要なのではないかな。
- ・ 桜並木の植替え、更新の際は**周辺の生態系への配慮**をしてほしい。

自然環境

- ・ これだけ**自然が身近**なのは他になかなかない環境である。こうした環境を**自然教育や交流**に生かしたい。
- ・ グランピングなど、武蔵村山の魅力である**自然**を生かしていけたら良い。
- ・ 仕事で都心方面から**武蔵村山に帰ってくると空気が違う**。これを大事にしたい。

景観

- ・ **モノレールから山がきれいに見える**はずなので、これも大事にしたい。

その他

- ・駅から狭山丘陵に繋がる道がたくさんあるが、わかりにくい状況なので、少しずつ整備されると良い。
- ・総合体育館があり、利用者も多い。うまく使えばいい。

2 地域の問題点についてのご意見

交通利便性

- ・バスの運行路線が不便
- ・むらタクも MM シャトルも来ない地域に住んでおり、若い方は「歩けばいい」というが、高齢者には難しい。
- ・西武立川駅など鉄道に直結する南北のバス路線がないのが不便。三ツ藤は高齢化が進んでいるので MM シャトルを運行して欲しいと依頼したが、難しいとのことだった。
- ・就職すると通勤が不便。他都市の便利さがわかるとどうしても出て行ってしまう。

拠点・ランドマークがない

- ・武蔵村山は低層住宅地で鉄道もなく、ランドマークや拠点が無い。そのため、バスもどこを拠点にしているのかわからない。

3 まちに欲しい施設、機能についてのご意見

日常生活での買い物施設

- ・イオンは駐車場から建物内の店舗までが遠いので、日常の買い物は近所のスーパーやコンビニ、ドラッグストアなどを利用している。
- ・さっと寄れることが大事で、実際にそのような意見はよく聞く。徒歩圏にスーパーがあれば住み続け、流出を抑制できると思う。

地域交流・交流施設

- ・瑞穂町の多世代交流施設は会議室の使い心地が良く、職員は市の職員でなく、町民が応募して働いている。都内では市民の提案で、行政との協働によりたくさんの交流施設ができています。
- ・こうした施設は多世代が同じところに集まらないと意味がない。そのためにはそこに集まった人のニーズを実現していくことが必要で、これが多世代交流施設の定義である。
- ・おしゃれな図書館がない。瑞穂町の図書館ではスペースがおしゃれで飲食も可能なので 10 代が集まっている。
- ・横田基地との連携など、地域住民と基地が繋がるものがあるといい。

モノレール以外の交通手段・道路

- ・モノレールが動かなくなった時のリダンダンシー（多重性、冗長性）として JR の昭島駅を活用すべきではないか。
- ・駅に直結する道路は顧客（乗降客）確保につながるので利便性を考え、しっかりとした道路を整備する必要がある。
- ・例えば立川駅まで行く際、モノレール駅まで 10 分、15 分かかる場合はバスを使った方が早いということもあり得る。駅まで行く移動手段が大事だと思う。南北のバス路線や駐輪場があった方が良い。

4 今後のまちづくりについてのご意見

特色のあるまちづくり

- ・道の駅のような施設、にぎわいの創出と地域の暮らしを支えるのがテーマなので、やはり特色がないとにぎわいに繋がらないと思う。
- ・有名ゲームのプロデューサーが本市出身なので上手く連携できないか。
- ・各駅に特色がないことでただの通過点になってしまうことが不安
- ・駅前に伝統芸能を示す、手打ちうどんなどの特産物を活かすなど一つ一つの駅にカラーを付けてほしい。

今後のまちづくりへの期待

- ・付近の学校では定員割れしているので、子育て世帯なども多く住んでほしい。
- ・町全体の広い範囲の話もあるが、No.4 駅をどうしていくか、エリアをどのように計画していくのか楽しみ
- ・駅が出来ることで道路も拡幅し、有益な建物も建てられるようになり、行政だけでなく、この周辺に住みたい・商売したいといった動きが出てくることを期待している。
- ・例えばマンションができるなど、便利で多くの人が住めるまちになってほしい。
- ・野山北公園や街並み、桜などは好きだが、今の DNA を残しつつ代謝していくことも必要ではないか。